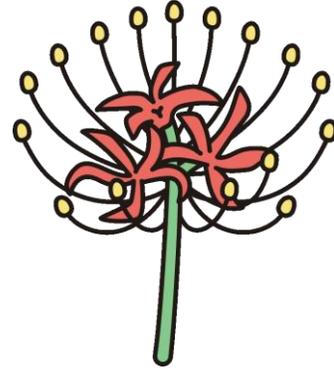


# 遠藤地区生活環境協議会事例発表



2025年10月22日  
遠藤地区生活環境協議会  
会長 飯島 昭

# 遠藤地区



- ✓ 藤沢市の西北部に位置する
- ✓ 農地などが多く残り、緑豊かな地域
- ✓ 教育・スポーツの拠点として多くの人々が訪れる



# 遠藤地区生活環境協議会主な事業



- ・遠藤地区文化祭キャンペーン(10月)
- ・たんぽぽ保育園交流事業(10月)
- ・道路清掃(2月)
- ・小学生向けSDGs講座(7~8月)

令和7年度遠藤市民センター生涯学習事業

夏休みをもっと楽しく!

# 子どもSDGs講座

大学生といっしょに学ぼう!  
身近なゴミ対策



7/31(木)  
楽しく学ぶ・  
知る

8/7(木)  
体験・  
みんなで考える

8/21(木)  
アクション・  
人に伝える

- 🕒 時間 午前10時～正午
- 👤 講師 日本大学生物資源科学部 小島仁志 研究室
- 📍 場所 遠藤市民センター
- 💰 費用 無料
- ✍️ 対象 小学4～6年生 定員20人(3回とも参加できる方)
- 📅 申込み 7/7(月)～7/21(月) 電子申請にて受付  
申込み多数の場合は抽選となります  
結果は7/22(火)以降にお知らせします
- 🏠 主催 遠藤市民センター  
共催 遠藤地区生活環境協議会  
協力 日本大学生物資源科学部 小島仁志 研究室

[問い合わせ]遠藤市民センター TEL 87-3009 (平日8:30～17:00)

## 遠藤地区生活環境協議会×遠藤市民センター (講師：日本大学生物資源科学部小島仁志研究室)





令和7年度 藤沢市遠藤地区

市内の大学生と一緒に学ぼう！

夏休み子どもSDGS講座 テーマ「身近なゴミ対策」

## 概要

SDGs目標12(つくる責任・つかう責任)の普及啓発を目的

森 百恵 【日本大学生物資源科学部 暮らしの生物学科4年 小島仁志研究室】

## 3日間を通して、イベント構成

初日

学ぶ・知る

SDGs・食品ロス・市分別

2日目

体験・考える

プラ・海洋問題  
パッカー車・リサイクル

3日目

作る・伝える

缶バッジ作り・発表会

お家で出来るSDGsを探す(宿題)

【日時】 7月31日(木)・8月7日(木)・8月21日(木) 午前10時～12時

【生徒人数】 9名 遠藤地区小学校3年生～6年生

【場所】 遠藤市民センター (西北部)

# 初日の活動内容

## SDGsと環境問題について



## 食品ロスについて

もっと日本で食品ロスをへらすにはどうしたらいい?

みんなに知ってほしいことが3つあるよ!

1つ目 食べられる期限(きげん)を知ること

①賞味期限  
(しょうみきげん)

美味しく食べられる

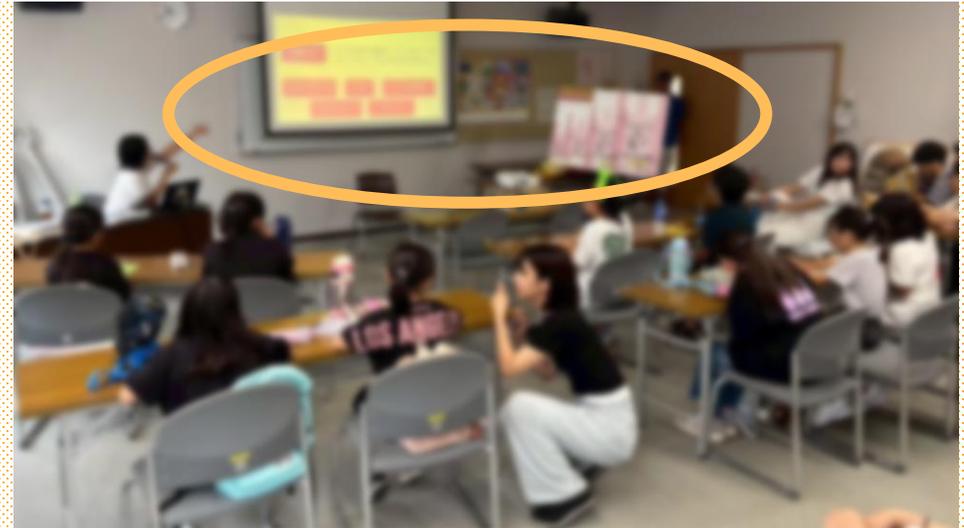
②消費期限  
(しょうひきげん)

安全に食べられる

商品名	いちごのロールケーキ
名称	洋生菓子
原材料名	いちご(国産)、卵、キウイ、ブルーベリー、クレーム(乳成分を含む)、小麦粉、砂糖、植物油、乳化剤(大豆由来)
消費期限	1個
消費期限	2020.3.5
保存方法	冷蔵保存(10℃以下)



## 藤沢市ごみ分別について



# 初日のゲーム内容

## 藤沢市ごみ分別リレー

2チームで対決(各チーム6名ずつ)  
タイムを競う ※早歩きで行う

分別されていないゴミ  
10コほど用意(洗浄済み)



分別に必要な作業を行う  
(洗う・分別・袋にまとめるなど)



9種類の中から、何ゴミに出すか



審判：環境事業センター様

# 二日目の活動内容

## 身近なプラを探してみよう



## 海洋問題



## 藤沢市のごみリサイクルについて



## サステナブルラベルについて

リサイクル品には、ラベルがついている

こんな素材でリサイクルしているよ!

環境にやさしいことを伝えている!

プラ

紙

リサイクル

スチール

リサイクル

紙パック

紙箱

アルミ

PET

PET bottle

触れる

パッカー車見学



アウトプット

サステナブルラベルを作ろう



ゲーム

ふじさわエコかるた



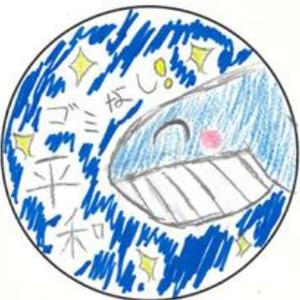
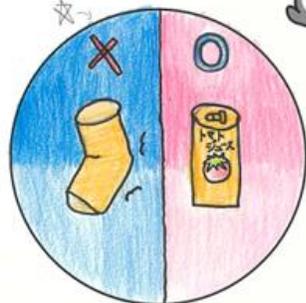
宿題

SDGs家マップを探してこよう



# 三日目の活動内容

自分だけの  
サステナブルラベルをつくろう！



# 1

## ラベル缶バッジ作り



自分で作った缶バッジは皆お気に入りに！  
リュックの見える場所に付けてくれました。

# お家SDGsマップ 発表会



みんなが作ったSDGsマップと  
一緒に写真撮影

# 8月21日・SDGs講座参加者 9名・直接配布型 アンケート



みんな教えて！SDGsについてアンケート【当てはまるところに○をつけてね！】

小学校 年生 お名前

とても

思う 思う ふつう 思わない

1) SDGsのことを元々どれくらい知っていましたか？

(① よく知っていた～④全然知らなかった)

① ② ③ ④

2) 今回の授業でSDGsのことをどれくらいわかりましたか？

(① よくわかった～④全然わからなかった)

① ② ③ ④

3) 授業はわかりやすかったですか？

4) SDGs教室は楽しかったですか？

5) これからもっとSDGsについて学びたいですか？

6) 小学生のうちからSDGsを学ぶことは大切だとおもいますか？

7) SDGsのために、じぶんに出ることはあるとおもう？

【SDGsで、じぶんで出来そうなこと・やってみたいこと・気になること・知りたいことかを書いてね！】

8) この3日間で思い出に残っていることをおしえてください！【○を付けてね！○はいくつでもOK！】

1日目: SDGsクイズ・ふじさわ市分別・遠藤地区の環境活動・ゴミ分別リレー

2日目: プラスチック・ごみのリサイクル方法・最新のゴミ収集車・ラベルのこと

3日目: ラベルの缶バッジ・SDGsマップ発表

その他:( )



【SDGs教室の感想・授業をきいて家族や友達に教えたり、伝えたいことかを書いてね！】

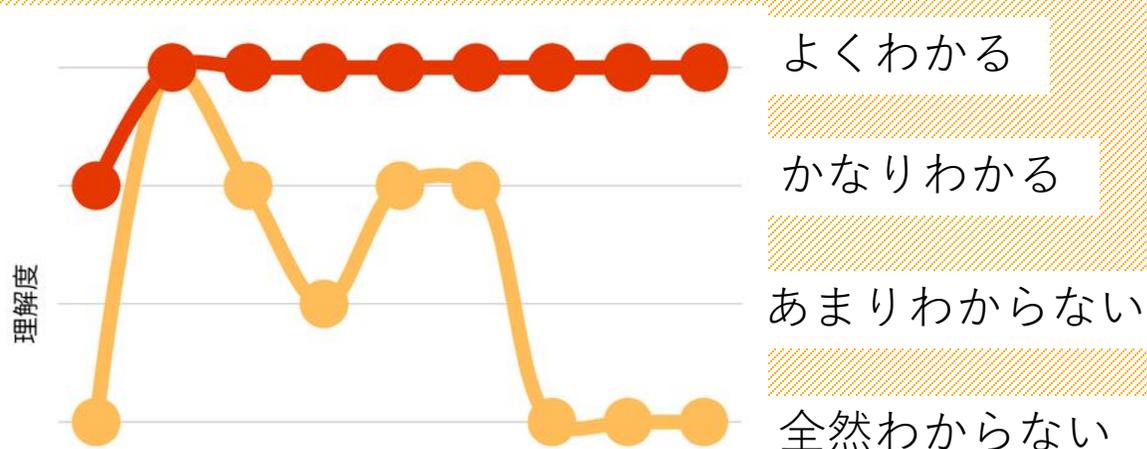
みんな、3日間参加してくれて、本当にありがとうございました！みんなのおかげでとても楽しかったよ！

【調査者】日本大学生物資源科学部 小島研究室 もり ももえ



授業前のSDGs理解度

授業後のSDGs理解度



ほぼ全員がSDGsのことを良くわかる回答が出た

授業は楽しかったですか？

9割がとても楽しかったと回答

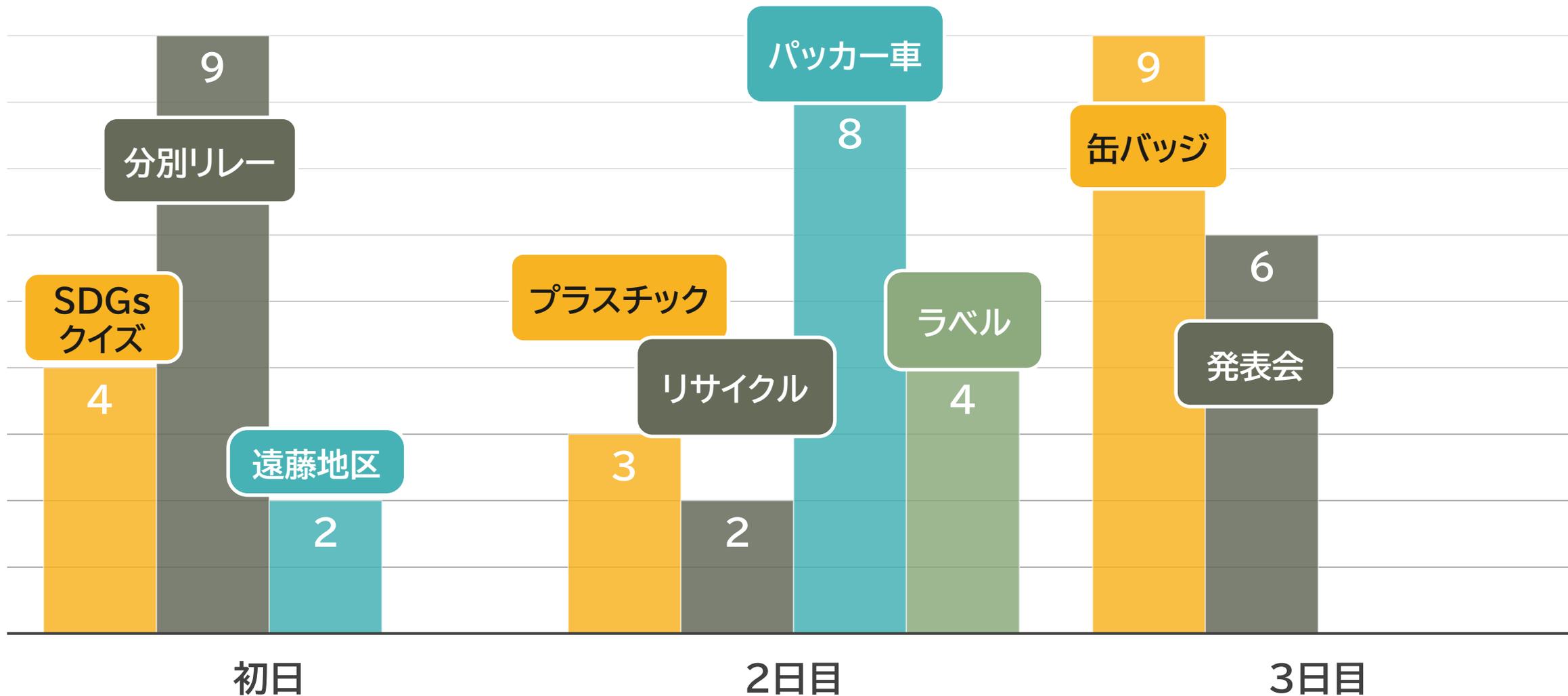
授業はわかりやすかったですか？

9割がとても分かりやすかったと回答

満足度調査は、かなり高い結果となった

# イベントの活動で印象に残っていること

毎講座後に、学んだことや感想をしおりに記入してもらった。



SDGsのために自分に何か出来ることはあると思うか？ 7名とても同意 2名同意

【じぶんでも出来そうなこと】【イベントの感想】

→自己効力感があることが確認できた

### 6名 分別について

2名 分別リレーをまたやりたい

- ・分別をしっかりする
- ・ごみを決められた日に出す
- ・缶はつぶさないで出す
- ・参加したからゴミ分別を勉強できた

### 9名 やりっぱなしにしないこと

2名電気やエアコンをつけっぱなしにしない  
2名水を出しっぱなしにしない  
2名テレビやゲームを見すぎない

- ・トイレトーパー使いすぎない
- ・夏は冷たいシャワーを楽しむ

### 6名 食品ロスについて

5名 食べ残しをしない

- ・家族でご飯を食べてロスをなくす
- ・野菜を美味しく食べられるようになった

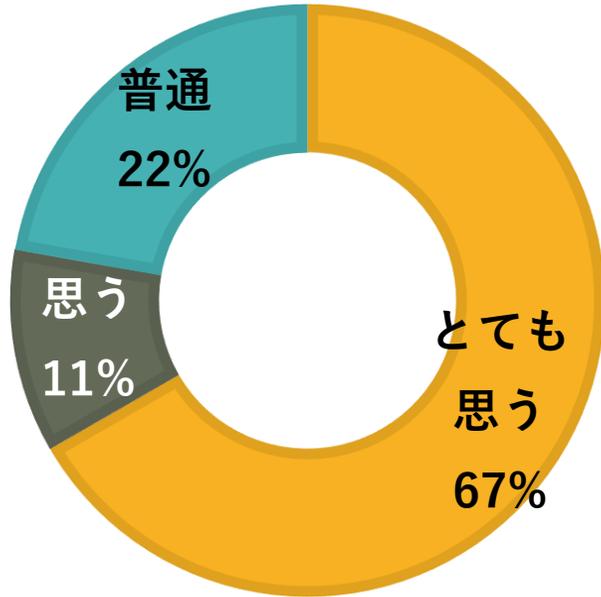
### 9名 楽しかったこと

2名 ごみ分別リレーが楽しかった  
2名 缶バッジ楽しかった  
4名 またやりたい

- ・みんな缶バッジを上手にできていた
- ・大学生のみんなが助けてくれて楽しかった

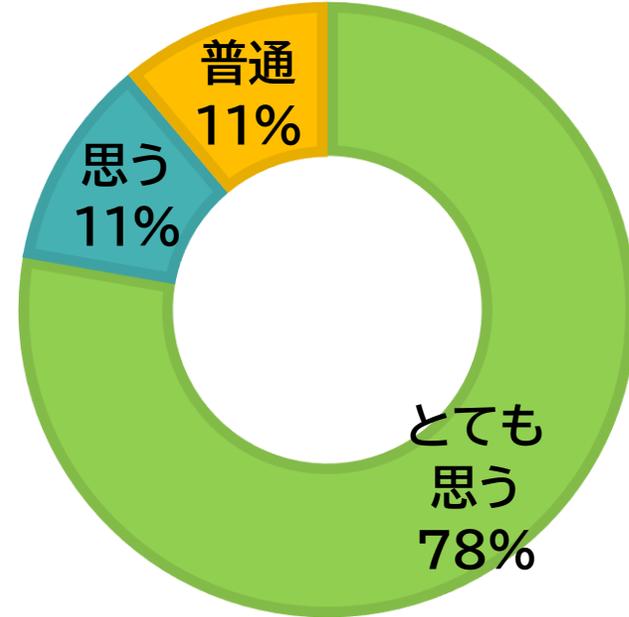
# 研究結果

SDGsを今後も学びたいか



自発的な興味  
の持続性を  
続ける必要  
がある

小学生のうちからSDGsを学ぶ  
必要はあると思うか



小学生からSDGsを学ぶ必要性がある  
という声を聞くことが出来た

今後も、SDGSの学習に市の活動(ごみ分別やごみ拾い)を教材として取り入れることで、地元の興味関心・貢献意欲に繋がる。

自分の行動が環境を守ることが出来ると、自己効力感が出る。



ご清聴ありがとうございました。